



第92回文化講演会のご案内

入場無料

『坂口謹一郎博士の一通の葉書』

— 会津降人と近代教育の群像 —

●開催日時 令和2年11月28日（土） 午後2時～3時30分

●場 所 五智歴史の里会館（国府1丁目：居多神社向かい）

戊辰戦争が終わった。高田藩は、多くの会津降人を預かった。

二人の会津武士の話しよう。

南摩羽峯は横曽根に居を定め、正心学舎を開いた。

近代上越の実業界や教育界に有為の人物を育てた。

林義亮は板倉区戸狩に居を定めた。

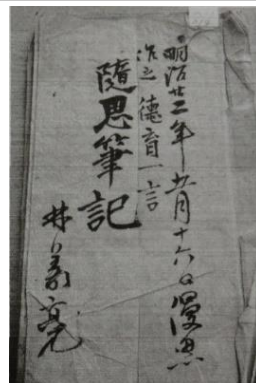
豊原小学校初代校長となった。



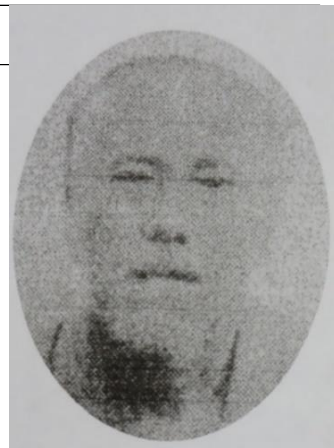
明治17年1月撮影
南摩羽峯氏



明治2年 正心学舎規則



明治22年 林義亮随筆記



晩年の林義亮氏

薫陶を受けた最初の生徒の中に中村十作や増田義一らがいた。

彼の人間教育は、中村らをして、やがて沖縄・八重山諸島の人頭税廃止の

花を咲かせた。世界に通ずる人道的な偉業を生ぜしめたのである。

■ 講師プロフィール

青山 増雄 氏

県立高田南城高校 社会人講座講師

- ・新津生まれ、直江津育ち、大学前住まい
- ・社会人講座「くびき野の『古典と文化財』」13年目
- ・「山陵習遊会」14年目
- ・酔酒好遊人75年目
- ・シルクロード憧憬（ウズベキスタン、タジキスタン、トルクメニスタン彷徨）

■ 五智歴史の里協議会主催

■ 上越市後援

五智歴史の里協議会
会長 花ヶ前 盛明

電話/fax:025-543-3222

✉ gotisato@joetsu.ne.jp